

住民の災害情報伝達の充実に

自主防災組織の充実で対応

百田 要配慮者の数を教えてください。

総務課長 約9451人です。

百田 防災行政無線は須恵町全域をカバーするために、どのような対策をしていますか。

総務課長 令和元年度に再整備し、デジタル化をしました。町内全域に伝達できる仕様にしており、放送されないという不備がないように、常時定期点検等を行っています。

百田 防災行政無線は須恵町全域をカバーするために、どのような対策をしていますか。

総務課長 役場庁舎は非常用電源装置を設置しており、防災行政無線は、無線放送です。通信障害等の影響はないと考えています。役場庁舎が地震等により被災し、庁舎の防災行政無線が利用できない場合は、アザレアホールに設置している移動式の防災行政無線で対応が出来るようにしています。

町長 要配慮者の方については、自主防災組織のほうで動くということが一番有効です。この自主防災組織が機能するように、再度見直しを行います。



他町で利用している防災ラジオ

百田 防災行政無線は、聞こえないという苦情はありませんか。

総務課長 大雨や台風などのときに放送が聞こえないという苦情はありません。

百田 防災ラジオ設置の検討はしていますか。

総務課長 令和元年度の防災行政無線の再整備のときに、個別受信機等を含めたシステムを検討し、現在避難所の公民館等に設置しています。

百田 現在の災害情報伝達手段に関して、町長のお考えをお尋ねします。

町長 現在の災害情報伝達手段に関して、町長のお考えをお尋ねします。



映像配信



百田 輝子 議員

百田 災害時の通信障害に陥ったときの対策は大丈夫ですか。

百田 災害時の通信障害に陥ったときの対策は大丈夫ですか。

百田 全町民を対象に、災害時の不安や要望などのアンケートはとっていますか。

総務課長 アンケート等は実施したことはありません。

百田 防災行政無線は、聞こえないという苦情はありませんか。

総務課長 大雨や台風などのときに放送が聞こえないという苦情はありません。

百田 防災ラジオ設置の検討はしていますか。

総務課長 令和元年度の防災行政無線の再整備のときに、個別受信機等を含めたシステムを検討し、現在避難所の公民館等に設置しています。

町長 要配慮者の方については、自主防災組織のほうで動くということが一番有効です。この自主防災組織が機能するように、再度見直しを行います。

一般質問 うかがいます

答弁中の平松町長

百田 防災行政無線は須恵町全域をカバーするために、どのような対策をしていますか。

総務課長 令和元年度に再整備し、デジタル化をしました。町内全域に伝達できる仕様にしており、放送されないという不備がないように、常時定期点検等を行っています。

百田 防災行政無線は、聞こえないという苦情はありませんか。

総務課長 大雨や台風などのときに放送が聞こえないという苦情はありません。

町長 要配慮者の方については、自主防災組織のほうで動くということが一番有効です。この自主防災組織が機能するように、再度見直しを行います。

追跡

執行部の答弁は実行されているのか？ 一般質問のその後

過去の一般質問の内容に対し、どのような対応がなされたか、また、どのように町政に反映されているのか追跡しました。

飼い主のいない猫との共生は (令和4年12月議会)

質問 無責任に野良猫にエサやりを行なっている人への対策はどうなっていますか。また、近隣住民とのトラブルにならないように猫と人との共生を目指して解決する、地域猫活動に取り組んでいる人たちの活動全般について伺います。

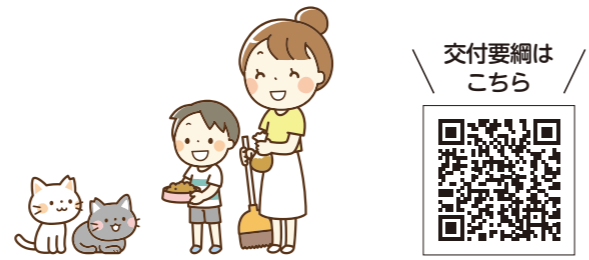
答弁 エサを与える人が特定できれば、職員が出向きエサを与えないようお願いしています。それでも変化がなければ、粕屋保健福祉事務所と合同で指導を行います。

現在、地域猫活動をされているのは7団体で、一定のルールに基づくエサやり、トイレの管理、不妊去勢手術などを行なっています。今後、新たな支援策を模索したいと考えています。

その後

現状 令和5年5月に地域猫活動支援補助金交付要綱を制定し、地域猫活動をされている団体への支援を行なっています。

- 【補助金の内容】**
- 不妊去勢手術にかかる諸経費
地域猫1頭につき、500円
※手術費用は、全額町が負担しています。
 - 地域猫活動経費
1団体あたり、年額5,000円(上限)



問い合わせ先 地域振興課(ダイヤルイン)
☎932-1438

部活動の地域移行は (令和4年12月議会)

質問 先生の負担を減らすため、休日の部活動については、地域の指導者へと移行するよう文部科学省から通達されています。須恵町では、早くから外部指導者による指導が行われていますが、地域移行は進んでいますか。現状や課題、今後の計画についてお尋ねします。

答弁 部活動の地域移行に関する検討委員会設置要綱を制定しています。その検討委員会の中で、関係する生徒や保護者に広くアンケート調査を行い、意見を拾い上げ、理解を得て進めていきたいと考えています。

課題としては、受け皿となる関係団体の理解と指導人員の確保、指導者と学校との連携、指導者の勤務時間や報酬などの管理があると考えています。

その後

現状 検討委員会において、課題の洗い出し、令和7年度までに移行可能な部活動・内容などを協議しています。また、アンケート調査を実施し、委員会において情報共有を行いました。

